



総勢100名を超える第3部・市民音楽講座参加者の発表

第30回福生市民音楽祭が 6月17日(日)に開催されました!!

みどりのハーモニー2012
月私の街からあなたの街へ



▲本館サークルの発表(左から、コール野ばら、福生リコーダークラブ、福生吹奏楽団)

☆先生のキラキラ輝いた美しい心、楽しいご指導にどれだけの方が沢山の幸せを感じていることでしょう。
今年もまた大切な思い出が増えました。多くの仲間と再会できた喜び、市民音楽講座は私達にとって無くてならないものになっています。
これからもズーと続きますよう祈っています。

☆100名以上もの人たちのパワーの結集だと思ふとその一員であることに感謝！感動です！
今後とも是非続けて下さい。

◆市民音楽講座参加者の声

梅雨のさなかに天候に恵まれ、たくさんのお客様が来場され、音楽祭に出演した人たちが共に楽しみ喜んでいただけました。
さらに多くの人が演奏だけでなく、色々な形で参加しみんなで作り上げ、楽しむことができれば、より素晴らしい音楽祭になるでしょう。
皆様、誠にありがとうございました。



☆福生市音楽愛好者連絡会会長 鳥居 由幸 さん

◆今年も福生市音楽愛好者連絡会と福生市教育委員会の共催で、市民音楽祭を盛況のうちに終えることが出来ました。
そこで、会長の鳥居さんに市民音楽祭を終えての感想を語っていただきました。

第14回本館まつり参加団体

- ア行 彩乃会、イリマレイアロハ福生、ウクレレクラブワイキキ、
絵手紙花の会ゆずりは、オラ！エスパニョール、音訳の会・れもん
- カ行 学童さくらクラブ、喜楽大衆劇団、紅書道会、紅洋書道会、コール福生21、木魂会
- サ行 桜書芸、サルビア会、シアターダンスサークル「アプリ」、七味とうがらし、
自分力を育てあうサークルいそどり、親書会、スイートベル
- タ行 玉川上水遊歩道を考える会、楽しく書道会、チーズケーキ、茶々の会、
手作りパンバジル
- ナ行 日舞としなみ会
- ハ行 ハイブリッドジャズ・オーケストラ、華乃会、福生ウクレレアンサンブルクラブ、
福生絵手紙の会、福生英会話グループ、福書芸、ふっさ草笛サークル、福生吹奏楽団、
福生男声コーラスブリランテ、福生ハーモニカ同好会、福生ひよっとこ連、
福生リコーダークラブ、ボーイスカウト福生第1団・第2団
- ラ行 ラテンダンス・マリネーラ
- ワ行 若葉コーラス

◎参加団体数 計40団体



■今年の本館まつりは40団体が参加し、実行委員会を立ち上げ各部門(演説・展示・模擬店・子ども遊び・広報)ごとに、当日に向け準備を進めているところです。
開催日を間近に迎え、第14回本館まつり実行委員長の中村さんにお話を伺いました。

☆第14回本館まつり実行委員長
中村 幸一さん(喜楽大衆劇団)



本館まつりも14回目を迎えました。
公民館で活動している各サークルの、日頃学んでいる成果の発表を見ていただきます。

地域の皆さんにも参加していただき、サークルの会員も含めた親睦の深まる楽しいお祭りになりたいと思います。
皆さんのご来場をお待ちしています。

■昨年の本館まつり
7月9日・10日に行われ、延べ3,242人の方が来館しました。
今年も、大勢の方のご来館をお待ちしています。

■本館まつり小話
毎年恒例となっている本館まつりも、公民館3館の中ではまだ、14回と歴史が浅いのです。
※今年、松林分館「だれでもなんでも展」は32回目、白梅分館「白梅まつり」は30回目となります。

なぜ、本館だけそうなのか疑問に感じていたところ、第1回目を立ち上げた頃の事情に詳しい方からお話を聞くことが出来ました。
その方の話によると15年前程に「なんで松林と白梅はやってるのに本館はやってないんだろう？」といった疑問が利用者と職員との間で起こり、双方からサークルの発表や交流の場が欲しいという機運が高まったそうです。

その後、利用者連絡会で本館まつりの実施が決まり、平成11年9月11日・12日に第1回本館まつりが開催されました。
こうして生まれた『本館まつり』がサークル同士の交流、そして地域とサークルの出会いの場として定着していただければ幸いです。



▲大ホールロビー(ホワイエ)、ロビー展示の様子

◆来場者の声

☆歌への熱意が伝わって心が温かくなつた。
とても素敵な音楽会で感動しました。ステキ！スバラシイ！また次回もぜひ孫達と来たいです。

☆アンコール曲「見上げてごらん夜の星を」は涙が出ました。
いつもながら先生の演出に脱帽です。

☆30回もすごいですが出演者の皆さんの生き生きとした様子、「福生の文化ここに有り」と思わせられました。各指導者の先生方、運営面のリーダーの方々、ボランティアの皆さん、本当にご苦労様です。